

高岡クラフトツーリズム

http://craft-tourism.jp
 2014年は10月4日に開催予定。
 詳細は8月上旬～HPにて確認。
 申し込みは、高岡トラベルサービス
 (高岡クラフトツーリズム窓口)
 ☎0766-25-5455
 (2013年一般コースの
 参加費:6,000円)



全国から若い職人の方が多く集まっているのも、高岡の特徴。もの作りに携わる若い職人の声を、聞くことができる。

**工芸都市・高岡を体感する
 今回で6回目を迎えるツアー**
 江戸時代、加賀藩前田家の所領のひとつとして栄えていた高岡。2代目藩主前田利長が、町の繁栄のため鋳物師を呼び寄せて住まわせたことから、高岡の鋳物の歴史が始まりました。全国でも有数の工芸都市であるこの地で、銅器や漆器などの工場を見学できるイベントが、「高岡クラフトツー

リズム」です。高岡伝統産業青年会がツアーの企画・運営を担当し、丸一日かけて制作現場を見学したり、デモンストラーションに参加したりすることができま



高岡の 伝統工芸の工房を 見学する

漆文化を次世代に残すための 漆の植樹活動をスタート

漆掻き職人の支援育成、漆の植栽や保護をテーマにした「NPO法人麗潤館」が、2013年11月、漆の有数の産地である茨城県大子町に設立されました。植栽してから漆が取れるまでに、10年もの歳月が必要という漆の木、それらすべての作業を職人たちが自ら行っているため、育てる本数が

限られてしまうという現実が。そこで、職人の作業を減らしつつ、多くの人が漆に関心をもつきっかけになるのではと、植栽イベントを企画。今年は4月5日に植栽祭が開かれ、80名の参加者が230本もの苗木を植えたそう。日本の漆を未来へつなぐ活動に、注目が集まります。

植栽は今後も毎年実施され、漆林を増やしていく予定。作業のオフシーズンになる10月には、漆掻き体験などのイベントも実施される。

NPO法人麗潤館

http://reijunkan.com
 茨城県久慈郡大子町大子705
 ☎0295-76-8777
 ⑨10時30分～16時
 ⑩水・木曜(日曜、祝日は不定期)
 体験教室や植栽祭についての
 詳細は、HPで確認。

参加するには...



太子町に 漆の木を植える

つむぎの館

http://www.yukitumugi.co.jp
 茨城県結城市結城12-2
 ☎0296-33-5633
 ⑨9時30分～17時 ⑩火曜
 はた織り体験 1,000円～
 地はた織り体験 1時間3,000円
 (要予約)。

好きな色の糸を選んで、高機での小物作りに挑戦。30分ぐらいでコースターなどが織りあがる。世界最古の織り機である地機を体験できるコースもあり。



古来より続く地機で 無形文化財のはた織り体験

糸をつむいで反物になるまで40を超える工程があり、そのすべてが手作業で行われている結城紬。伝統的な工法の中から、糸つむぎ・緋くくり・地機織りの3つの技術が評価され、2010年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。その結城紬について造詣を深めることができるの

が「つむぎの館」です。広い敷地に古民家などを移築、古材や桐材をふんだんに使った建物の中に、貴重な資料や道具、常時200点以上の反物が展示されています。無地と縞を織る高機だけでなく、主に柄を織る伝統的な地機も体験することができ、貴重なスポットです。



結城紬を織る